

STEP 11. 条件で表示を切り替える IF (イフ)

1. 表を用意しましょう

1 ファイル「IFの練習」を開きます。

ファイル「IF の練習」が見つからないときは教室の先生にお尋ねください。

A1	B	C	D	E	F	G	H
1 IFの練習							
2 名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上				
3 沼田 孝太郎	45	56					
4 半田 なぎさ	62	74					
5 藤本 真希	84	61					
6 古田 友香	90	87					
7 森 進	45	62					
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							

2. IF関数を使って今回の得点の結果を表示しましょう

今回の得点が 70点以上の時は「Yes」をそれ以外の時は「No」を表示しましょう。

1 セル「E3」を選択します。

A	B	C	D	E	F	G	H
1 IFの練習							
2 名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた			
3 沼田 孝太郎	45	56	Yes	No			
4 半田 なぎさ	62	74	Yes	Yes			
5 藤本 真希	84	61	No	No			
6 古田 友香	90	87	Yes	Yes			
7 森 進	45	62	No	No			
8							
9							
10							
11							
12							
13							

2 「数式」をクリックします。

3 「論理」をクリックします。

4 「IF」をクリックします。

A	B	C	D	E
1	IFの練習			
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上
3	沼田 孝太郎	45	56	=IF(D3>=70)
4	半田 なぎさ	62	74	
5	藤本 真希	84	61	
6	古田 友香	90	87	
7	森 進	45	62	
8				
9				

5 論理式に「D3>=70」と入力します。

表示を切り替える条件が「今回の得点が 70点以上」なので論理式はこのようになります。

この条件を構成する要素は以下の通りです。

- 条件部: D3
- 演算子: >=
- 値部: 70

以上の構成により、D3の値が70以上である場合にTRUE、それ以外の場合はFALSEが返されます。



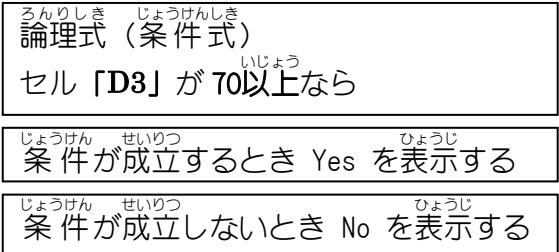
E3				=IF(D3>=70,"Yes","No")
A	B	C	D	E
1	IFの練習			
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上
3	沼田 孝太郎	45	56	No
4	半田 なぎさ	62	74	
5	藤本 真希	84	61	
6	古田 友香	90	87	
7	森 進	45	62	
8				
9				
10				
11				
12				
13				

E3				=IF(D3>=70,"Yes","No")	F	G	H
A	B	C	D	E	F	G	H
1	IFの練習						
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた		
3	沼田 孝太郎	45	56	No			
4	半田 なぎさ	62	74	Yes			
5	藤本 真希	84	61	No			
6	古田 友香	90	87	Yes			
7	森 進	45	62	No			
8				No			
9				No			
10				No			
11	9 オートフィルで 10行目までコピーします。						
12							
13							
14							

解説

IF (イフ) 関数

=IF(D3>=70, "Yes", "No")



引数に文字を指定するときは「あ」のように文字列を「」で囲みます。
何も表示したくないときは、「」というようにします。

ポイント

IF (イフ) 関数

論理式の条件を満たしている場合は「真の場合」、満たしていない場合は「偽の場合」を返します。

IF (論理式、真の場合、偽の場合)

論理式で使用する演算子

演算子	読み	使用例	意味
=	イコール	A = B	AとBが同じ
>	大なり	A > B	AがBより大きい
>=	大なりイコール	A >= B	AがBより大きいか同じ
<	小なり	A < B	AがBより小さい
<=	小なりイコール	A <= B	AがBより小さいか同じ
<>	ノットイコール	A <> B	AとBが同じでない

例

IF(A1=B1, "○", "×")

この場合「A1=B1」が論理式で、A1とB1が同じ場合は「○」が、そうでない場合は「×」がIF関数から返ってきます。

3. IF関数を使って不要な表示を消しましょう

セル E8～E10 の表示は不要なので IF関数を使って表示しない
ように式を変更しましょう。

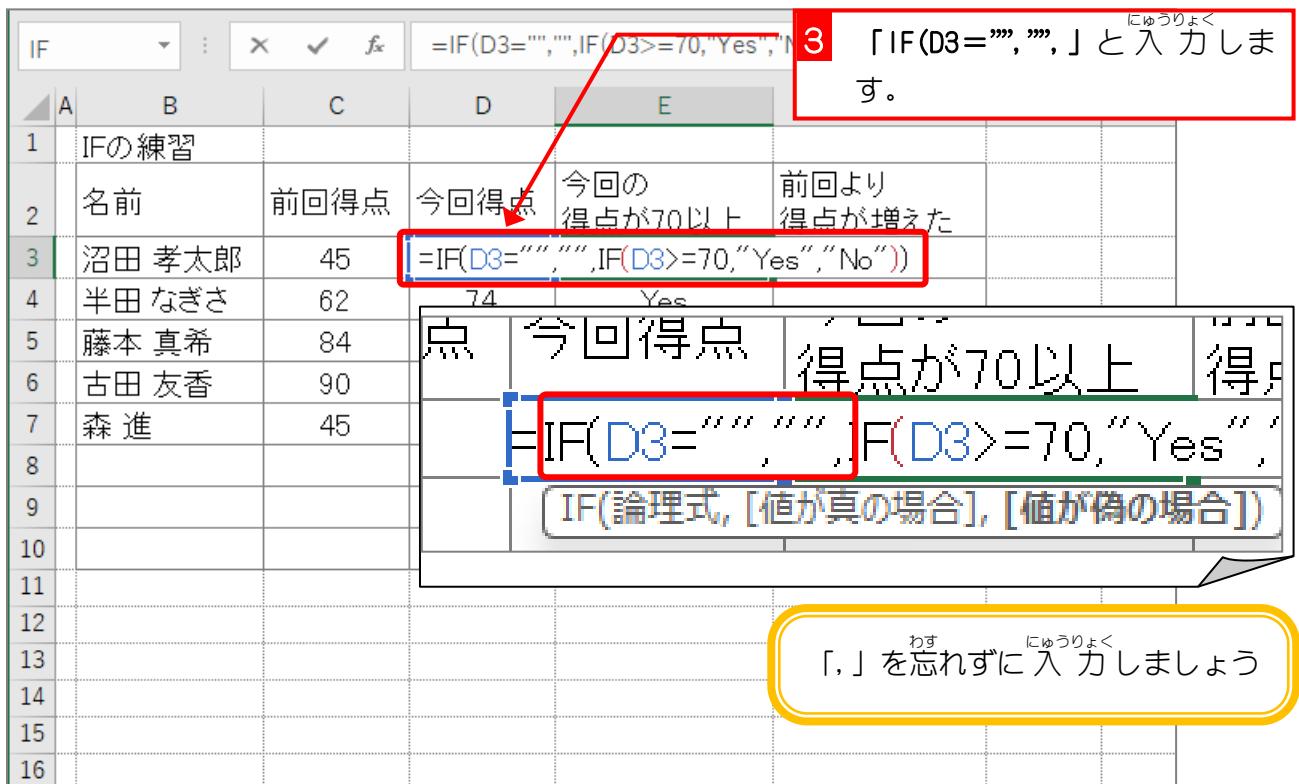
1 セル「E3」をダブルクリックします。

	A	B	C	D	E
1	IFの練習				
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた
3	沼田 孝太郎	45	56	No	
4	半田 なぎさ	62	74	Yes	
5	藤本 真希	84	61	No	
6	古田 友香	90	87	Yes	
7	森 進	45	62	No	
8				No	
9				No	
10				No	
11					
12					
13					
14					
15					
16					

2 「=」と「IF」の間をクリックします。

	A	B	C	D	E
1	IFの練習				
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた
3	沼田 孝太郎	45	=IF(D3>=70,"Yes","No")		
4	半田 なぎさ	62	74	Yes	
5	藤本 真希	84	61	No	
6	古田 友香	90	87	Yes	
7	森 進	45			
8					
9					
10				=IF(D3>=70,"Yes","No")	
11					
12					
13					
14					
15					
16					

3 「IF(D3="","",")」と入力します。



名前 前回得点 今回得点 今回の得点が70以上 前回より得点が増えた

沼田 孝太郎 45 74 Yes

半田 なぎさ 62

藤本 真希 84

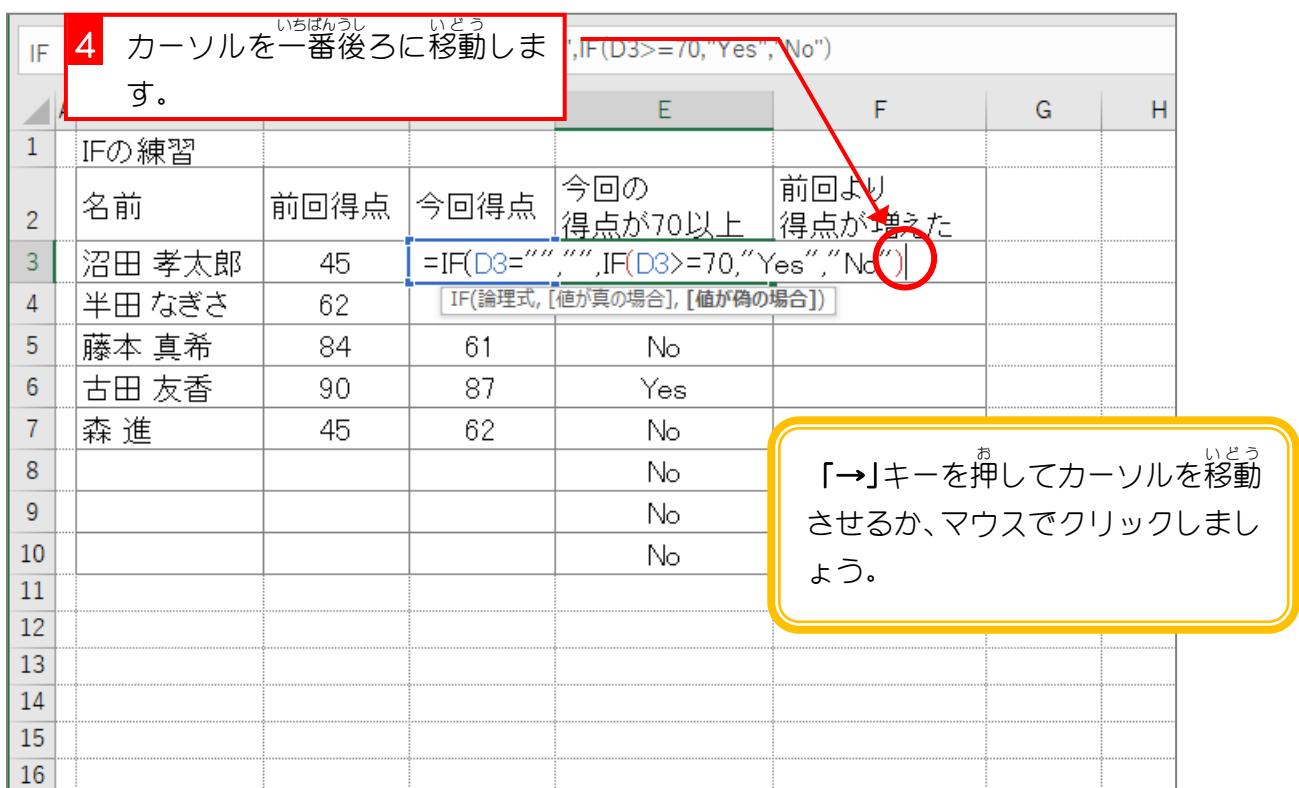
古田 友香 90

森 進 45

IF(論理式, [値が真の場合], [値が偽の場合])

「」を忘れずに入力しましょう

4 カーソルを一番後ろに移動します。



名前 前回得点 今回得点 今回の得点が70以上 前回より得点が増えた

沼田 孝太郎 45

半田 なぎさ 62

藤本 真希 84 61 No

古田 友香 90 87 Yes

森 進 45 62 No

→キーを押してカーソルを移動させるか、マウスでクリックしましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	IFの練習							
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた			
3	沼田 孝太郎	45	=IF(D3="","",IF(D3>=70,"Yes","No"))					
4	半田 なぎさ	62	74	Yes				
5	藤本 真希	84	61	No				
6	5 「)」と入力し、「Enter」キーを押します。			Yes				
7				No				
8				No				
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								

=IF(D3="","",IF(D3>=70,"Yes","No"))

となっていることを確認しましょう。
赤い字のところを追加しました。

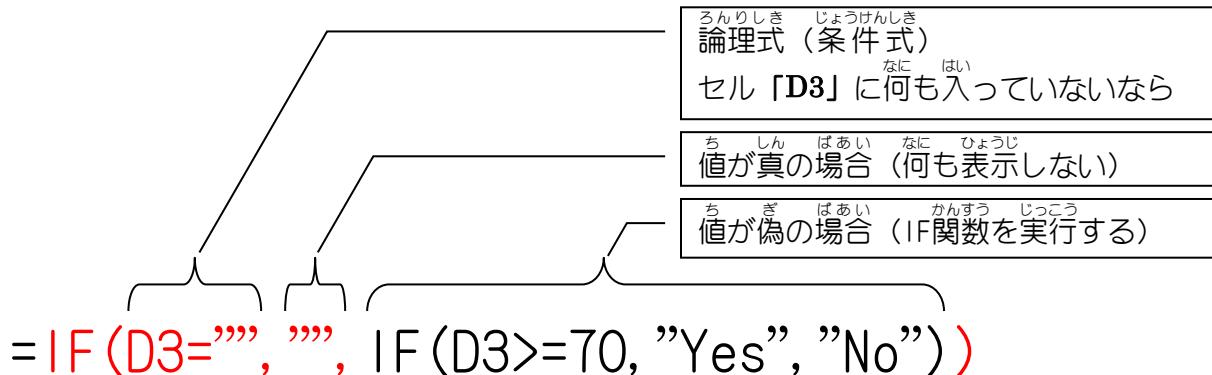
6 セル「E3」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	IFの練習							
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた			
3	沼田 孝太郎	45	56	No				
4	半田 なぎさ	62	74	Yes				
5	藤本 真希	84	61	No				
6	古田 友香	90	87	Yes				
7	森 進	45	62	No				
8				No				
9				No				
10				No				
11								
12								
13								
14								
15								
16								

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	IFの練習							
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた			
3	沼田 孝太郎	45	56	No				
4	7 オートフィルで 10行目までコピ	ぎょうめ	ーします。	Yes				
5				No				
6				Yes				
7	森 進	45	62	No				
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								

解説

IF関数で不要な文字を消す



「D3=""」はD3には何も入っていないという意味になります。
また、何も表示したくないときは、「""」を入力します。

練習問題

- セル「F3」～「F10」に前回の得点より今回の得点が増えた場合はその得点差を表示し、それ以外は何も表示しないように式を入力しましょう。

A	B	C	D	E	F	G	H
1	IFの練習						
2	名前	前回得点	今回得点	今回の得点が70以上	前回より得点が増えた		
3	沼田 孝太郎	45	56	No	11		
4	半田 なぎさ	62	74	Yes	12		
5	藤本 真希	84	61	No			
6	古田 友香	90	87	Yes			
7	森 進	45	62	No	17		
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							

ヒント

F3 : =IF(C3<D3, D3-C3, "")

まんねん し あ 4. 万年カレンダーを仕上げましょう

A	B	C	D	E	F	G
1		2023	年			
2			2月			
3						
4	2023/2/1	2	1	水	2023/2/16	2
5	2023/2/2	2	2	木	2023/2/17	2
6	2023/2/3	2	3	金	2023/2/18	2
7	2023/2/4	2	4	土	2023/2/19	2
8	2023/2/5	2	5	日	2023/2/20	2
9	2023/2/6	2	6	月	2023/2/21	2
10	2023/2/7	2	7	火	2023/2/22	2
11	2023/2/8	2	8	水	2023/2/23	2
12	2023/2/9	2	9	木	2023/2/24	2
13	2023/2/10	2	10	金	2023/2/25	2
14	2023/2/11	2	11	土	2023/2/26	2
15	2023/2/12	2	12	日	2023/2/27	2
16	2023/2/13	2	13	月	2023/2/28	2
17	2023/2/14	2	14	火	2023/3/1	3
18	2023/2/15	2	15	水	2023/3/2	3
19					2023/3/3	3
20						金

1 STEP10 で保存した「万年カレンダー」を開きます。

2月のカレンダーをよく見ると、2月28日の次に 3月の日付が表示されていますね。途中で日付の月が変わった場合、次の月の日付は表示されないように IF (イフ) 関数を使って表示しないようにしましょう。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1		2023	年							
2			2月							
3										
4	2023/2/1	2	1	水	2023/2/16	2	16	木		
5	2023/2/2	2	2	木	2023/2/17	2	17	金		
6	2023/2/3	2	3	金	2023/2/18	2	18	土		
7	2023/2/4	2	4	土	2023/2/19	2	19	日		
8	2023/2/5	2	5	日	2023/2/20	2	20	月		
9	のセル「C2」とセル「G17」を比べて、2つの値が同じ時はセル「H17」				2/21	2	21	火		
10	を表示し、それ以外は表示しないようにします。				2/22	2	22	水		
11					2/23	2	23	木		
12					2/24	2	24	金		
13					2/25	2	25	土		
14	2023/2/11	2	11	土	2023/2/26	2	26	日		
15	2023/2/12	2	12	日	2023/2/27	2	27	月		
16	2023/2/13	2	13	月	2023/2/28	2	28	火		
17	2023/2/14	2	14	火	2023/3/1	3	1	水		
18	2023/2/15	2	15	水	2023/3/2	3	2	木		
19					2023/3/3	3	3	金		